

資料2 地域や保護者等から寄せられた意見

日時・方法等	内容	分類
07.2.14 メール	南区藤野に住む者です ご提案がありましてメールさせていただきました。 何年も前から藤の沢小学校がなくなり藤野南小と合併の話が出ていて色々協議されていると思います。 私は40年以上前に藤の沢小学校に2年弱通学していました。当時は転校生だったのもあり良い思い出はあまりないのですが。 現在子が藤の沢小学校に通っています。 実際、我が家の場所からは藤野南小学校へ行く方が100m近いですし、平坦な道を行くので通学には楽だと思います。 が、学区が藤の沢なので藤の沢へ通わせています。 約8ヶ月通わせて【藤の沢で良かった】と思うことが沢山あります。 ・少人数なので先生の目も行き届く。 ・けんか、イジメがない。(他学年では酷くなる前に先生が気づいてくれて解決し今では仲良し) ・イレギュラーな事にも対応 ・他学年の子達ともみんなお友達(名前をほぼみんな覚えている) ・普通の学校では経験できないことが経験できる。(歩くスキー、リュージュなど。) そんな良い学校藤の沢小学校を無くしたくない。存続して欲しい 盤渓や駒岡のように学区内の子プラス他学区の子が通える学校にできないのでしょうか？ 合併ではなく存続で検討できないのでしょうか？ よろしくお願いします。 【事務局回答】 札幌市教育委員会としては、「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」に基づき、子どもたちのより良い教育環境を目指して、藤野地区学校配置検討委員会において、これまでに8回にわたって協議を行っております。 現在は、検討委員会における協議の総括として、札幌市宛てに提出する意見書の内容検討を行っているところです。 このたび、ご意見いただきました、藤の沢小学校を盤渓小学校・駒岡小学校のような小規模特認校として存続させるという考え方も含めて、これまでの検討委員会の中で議論をされてきたものと受け止めております。 また、再編するにあたっては、再編後の学校の児童や保護者にも〇〇様と同じように「この学校で良かった」と思ってもらえるよう、学校・教育委員会を始めとする関係機関で連携して準備を進めてまいりたいと思います。 この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。	学校再編